

海外安全対策情報 2020 年度第 3 四半期（2020 年 10 月～12 月）：アイスランド

1. 社会・治安情勢

国内では良好な治安が保たれており、凶悪犯罪の発生も少ない。しかし、首都レイキャビク近隣では暴行（性的暴行や家庭内暴力を含む）や違法薬物に関わる犯罪が報告されている。国際会議開催や観光による外国人入国者の増加、欧州圏内で発生しているテロ活動の現況に鑑み、治安維持への対応が若干強化されている。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、海外からの入国時検査や国内行動規制等の措置が継続的に適用されている。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）首都圏管区警察より公表された 2020 年 11 月の同管区内における犯罪統計は下表のとおりであり、以下に各犯罪類型別の発生傾向を示す。

犯罪類型	2020 年 11 月発生件数	過去 12 か月間平均	過去 3 か月間平均	1～11 月合計	
				2020 年	過去 3 年間平均
窃盗	298	332	401	3,602	3,821
空き巣	60	81	89	822	932
暴行傷害(含殺人)	96	107	96	1,173	1,186
警察官への暴行・脅迫	4	8	9	89	104
性的暴行	9	21	20	207	300
家庭内暴力	72	65	63	736	653
行方不明青少年搜索	12	18	19	190	229
器物破損	103	116	125	1,292	1,344
自動車盗・放置	29	26	27	287	327
違法薬物犯罪	79	96	90	1,041	1,487
交通違反	541	810	776	24,351	30,201
違法薬物使用・飲酒運転	148	187	181	2,027	2,616

ア 窃盗

（ア）過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少

（イ）過去 3 か月間の平均発生件数との比較：減少

（ウ）年間合計発生件数（1～11 月）と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：若干の減少

イ 空き巣

（ア）過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少

（イ）過去 3 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少

（ウ）年間合計発生件数（1～11 月）と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

ウ 暴行傷害（含殺人）

（ア）過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少

（イ）過去 3 か月間の平均発生件数との比較：変化なし

（ウ）年間合計発生件数（1～11 月）と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：ほぼ変化なし

エ 警察官への暴行・脅迫

（ア）過去 12 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少

（イ）過去 3 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少

- (ウ) 過去 13 か月間のうち、2 番目に少ない発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

オ 性的暴行

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (ウ) 過去 13 か月間のうち、最も少ない発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：大幅に減少

カ 家庭内暴力

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：増加
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：増加
- (ウ) 過去 13 か月間のうち、2 番目に多い発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：増加

キ 行方不明青少年の捜索

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (ウ) 過去 13 か月間のうち、最も少ない発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

ク 器物破損

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：減少
- (ウ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：若干の減少

ケ 自動車盗・放置

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：増加
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：若干の増加
- (ウ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

コ 違法薬物犯罪

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：減少
- (ウ) 過去 13 か月間のうち、最も少ない発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：大幅に減少

サ 交通違反

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：大幅に減少
- (ウ) 過去 13 か月間のうち、最も少ない発生件数であった。
- (エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

シ 違法薬物使用・飲酒運転

- (ア) 過去 12 か月間の平均発生件数との比較：減少
- (イ) 過去 3 か月間の平均発生件数との比較：減少

(ウ) 過去 13 か月間のうち、2 番目に少ない発生件数であった。

(エ) 年間合計発生件数 (1~11 月) と過去 3 年間における同時期の平均発生件数の比較：減少

(2) 邦人以外の被害事案

ア 10 月初め、同棲していた女性の顔面及び頭部等に暴行を加えたうえ、強姦した男が有罪判決を受けた。

イ 10 月中旬、レイキャビク市内西部で、武器を持った男が従業員を脅し、強盗を試みた。

ウ 10 月中旬、レイキャビク市内中心部で、刃物を持って強盗を試みた男が警察特殊部隊に逮捕された。

エ 10 月下旬夕刻、ガルザバイル町内で、違法薬物売買取締官を脅迫し暴行を加えた男が逮捕された。

オ 10 月下旬夜、レイキャビク市内で、車内にいた青年が 20 歳代の二人組の男に鉄棒と刃物で脅され、靴とセーターを強奪された。

カ 10 月下旬夜、ハフナルフォルズル市内で、違法薬物売買の疑いの男が逮捕された。

キ 11 月初旬深夜、レイキャビク市内で、二人組の男が強盗容疑で逮捕された。

ク 11 月中旬、ウェストマン島の祭典における強姦容疑で逮捕された男が、有罪判決を受けた。

ケ 11 月中旬、盗難車内に大型刃物を所持し、警察官に暴行を加えた女が、有罪判決を受けた。

コ 11 月下旬朝、レイキャビク市内で、男が自家用車に押し入り、車内の所有者を脅迫のうえ強盗を試みた。

サ 12 月初旬、レイキャネスバイル市内で、警察官 2 名に暴行を加えた 50 歳代の男が起訴された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は報告されていない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

事件の発生は報告されていない。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

特段の問題は報告されていない。

以上